

令和7年度「教育行政リーダー・ダイアログ(東北版)」実施要項

1 目 的

中央教育審議会答申(令和4年12月19日)は、子供たちの学び(授業観・学習観)の転換のためには、教師自身の学び(研修観)の転換を図る必要があると提言しています。

「研修観の転換」は、NITSの職員を含め、全国の研修担当者の学びについての「観」が、広がったり変わったりする営みであり、研修担当者が、これまでと異なる研修の在り方に取り組み、その経験から得られた「気づき」を共有し、学び合い、支え合う中で、徐々に展開していくものだと考えています。

そのような発想のもと、NITSにおいては、この「研修観の転換」に向けた「学び合いのコミュニティ」が、教職員研修を実施している各地の組織(教育センター、教職大学院、学校等)の中で形成され、つながっていくことで、共創分散型の「学び合いのコミュニティ」が全国に形作られていくことを目指しています。

NITSフェローは、各地で教職員研修のデザインについて継続的に学び合う場を設けることなどを通じて、「教職員の学び」に関する「学び合いのコミュニティ」の醸成を後押しすることを任務としています。

「教育行政リーダー・ダイアログ(東北版)」は、東北地域の教育行政リーダーが、自身の経験の省察をもとに対話することを通じて、リーダー相互の関係性の深まりや取組の共有が図られ、地方教育行政の発展が促されることを期待すると共に、東北地域の教育行政リーダーに、「豊かな気づき」を目指した研修を体感して頂くことを通じて、別に行う「研修マネジメント力協働開発プログラム(東北版)」と共に、「研修観の転換」に向けた動きが重層的に進展することをねらうものです。

2 主 催 独立行政法人教職員支援機構

3 開催場所 自宅、勤務地等(Zoomによるオンライン)

4 日 時 令和7年8月4日(月)・8月25日(月) 13:00～16:00

5 実施方法 オンライン形式

6 標準定員 オンライン30名程度(※応募状況により、調整の可能性あり)

7 参 加 者

(1) 参加資格

東北地域(青森県・岩手県・宮城県・秋田県・山形県・福島県)における教育委員会及び教育センターの教育行政リーダー(教育長、次長、部長、課長、所長等)

(2) 参加者の決定

標準定員を踏まえ、参加者数を調整する。

8 研修内容(予定)

(1) 8月4日(月)

12:30～13:00 受付

13:00～13:10 イントロダクション「語り合い、聞き合うことから生まれるもの」

13:10～14:40 グループセッション「教育行政リーダーとしての在り方を探る」

14:50～15:50 リフレクション「自身の気づきと展望」

15:50～16:00 クロージングと次回予告

※グループセッションは、ブレイクアウトルームで4人程度による対話を通じて考え合う活動を行う。

(2) 8月25日(月)

12:30 ~ 13:00	受付
13:00 ~ 13:10	イントロダクション「語り合い、これまで自分が考えてきたこと」
13:10 ~ 14:40	グループセッション「自分の組織文化について自身の思いを語る」
14:50 ~ 15:50	リフレクション「自分が望む社会と、その社会に自分の職務を通して何ができるかを語る」
15:50 ~ 16:00	クロージング

9 申込期限・申込手続

申込期限は、令和7年7月14日(月)とする。

以下の Google Forms により申し込むこと。

Google Forms URL : <https://forms.gle/Tk8iwWjRUdLnsBSv6>

10 事前課題

参加者には別途案内する。

11 その他

- (1) 本研修はNITSが、令和6年12月に委嘱したNITSフェロー（東北地域：星野、和田）（別紙参照）とともに開催する。
- (2) 本研修プログラムの参加に際し、特別な配慮(障害、持病等による)が必要な場合には、事前に教職員支援機構に相談すること。
- (3) 本研修は2日間の日程で開催する。2日間の参加が難しい場合は、どちらか1日のみの参加でもかまわない。

NITS フェロー（「学び合いのコミュニティ」形成支援）について

独立行政法人教職員支援機構（NITS）では、教員免許更新制の発展的解消を受け、教職員研修の「研修観の転換」に向けて取組を進めています。

「研修観の転換」は、NITS 職員を含め、全国の研修担当者の学びの「観」が、広がったり変わったりする営みであり、研修担当者が、これまでと異なる研修の在り方に取り組み、その経験から得られた「気づき」を互いに学び合う中で、徐々に醸成されていくものだと考えています。

NITS においては、この「研修観の転換」に向けた「学び合いのコミュニティ」が、教職員研修を実施している各地の組織（教育センター、教職大学院、学校等）の中で形成され、つながっていくことで、共創分散型の「学び合いのコミュニティ」が全国に形作られていくことを目指しています。

NITS フェローは、各地で教職員研修のデザインについて継続的に学び合う場を設けることなどを通じて、「教職員の学び」に関する「学び合いのコミュニティ」の醸成を後押しすることを任務としています。

独立行政法人教職員支援機構 NITS フェロー（東北）紹介

	NITS フェロー 星野 眞理 氏
	認定特定非営利活動法人カタリバ 福島県立ふたば未来学園中学校・高等学校 学校支援コーディネーター
	茨城県内の公立中学校教諭を経て、現職。
	NITS フェロー 和田 渉 氏
	秋田大学大学院教育学研究科 教授
	秋田県教育庁北教育事務所所長、秋田県教育庁義務教育課課長、秋田県教育庁教育次長等を経て、現職。

NITSフェローコーディネータ・
NITSフェロー（「学び合いのコミュニティ」形成支援）